



伊豫國  
あじの郷

今月のあじなもの  
三好食品の『豆腐』

目次

今月のあじなもの	2
平成25年度施政方針、主要施策	4
タウンミーティング	6
伊予市消防署職員採用試験	9
広報区長が決まりました	10
トライアスロン大会、目安箱	11
しせいニュース	12
ほっとアングル	19
くらしインフォメーション	22
まなびランド	24
健康ガイド	26
日常を切り取る	28
きらり人	30
イベント情報、カレンダー	31
みんなのひろば	32



◎表紙の紹介

6月8日、南山崎小学校の田んぼで、『おもしろ学校IN伊予』が行われ、市内外から集まった小学生たちが、田植えを行いました。秋に収穫される餅米は東北被災地に届けられる予定です。

◎問い合わせ

伊予市役所 ☎982-1111 (代)  
〒799-3193 伊予市米湊820番地  
中山地域事務所 ☎967-1111 (代)  
〒791-3292 伊予市中山町出淵2番耕地138番地1  
双海地域事務所 ☎986-1111 (代)  
〒799-3292 伊予市双海町上灘甲5821番地6  
ファックス ☎983-3681 (代)  
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp>  
メール [iyo-daihyo@city.iyo.lg.jp](mailto:iyo-daihyo@city.iyo.lg.jp)

時を越え愛され続ける秘訣



「大変なこともあるけれど、たくさんの人と関わることができて、本当にいい仕事だと思えます」と4代目の古家信吉さん、和江さん夫婦は話します。

大正8年に創業し、もうすぐ100年を迎える三好食品。長い間地元で愛され続ける秘訣は、おいしいものを食べてもらいたい、という変わらぬ思いでした。

「今日作ったのは、学校給食で使うもの。原料の大豆は100%愛媛県産のものを使っています。子どもたちには、おいしくて安心できるものを食べてもらいたいから」と笑顔で話す信吉さん。その愛情たっぷり豆腐は、豆腐が苦手な子どもでも食べられると好評です。

三好食品では、息子の信一郎さんをはじめ、若いスタッフの姿が目立ちます。「できるだけ若い人たちに任せるようにしています。こちらが教えられることも多いですね」と和江さん。この素直さが、時代の変化に柔軟に対応し、愛され続けるもう一つの秘訣かもしれません。

日本人の食卓にかかせない豆腐。じっくり時間をかけて、一つ一つ手作りして仕上げられる三好食品の豆腐を味わってみませんか。

※三好食品は、伊豫國「あじの郷」づくりに協賛しています。



三好食品  
営 9:00~17:00  
休 不定休  
☎ 982-0422  
住 伊予市米湊1725